



海藻養殖の現状と今後の取組、 婚活支援事業の現状と今後の 取組について

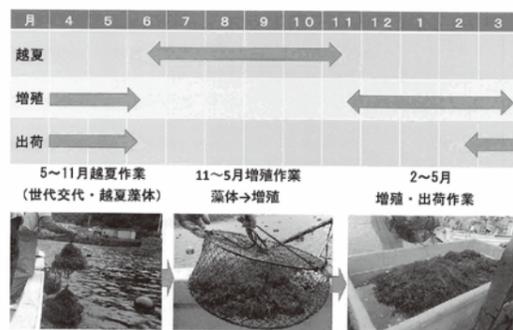
浦本 力 (市民クラブ)



【海藻養殖の現状について】

問 本市沿岸では、ワカメやヒジキ増殖および養殖は食害により厳しい状況にある。一部の地域では食害を受けにくい丸籠によるトサカノリなどの試験養殖が実施されているが、その実施状況と成果は。

答 市内では、深海地先などで試験養殖を行っている。トサカノリ養殖は6月下旬から7月頃に成熟が始まり、成熟したトサカノリは籠で管理し、11月頃に成長した藻体を丸籠に移して増殖させる。1か月で約2倍に増えたトサカノリは、籠分けしながら養殖し、半分を残して出荷を開始する。1か月後には残りのトサカノリが2倍に増えるので2月～6月まで養殖と出荷を繰り返す。深海地先では970㎡の漁場面積で120万円程度の水揚げがあった。



▲トサカノリ養殖の流れ

【婚活支援事業の現状と今後について】

問 AI婚活システム導入の協議について、他自治体との連携と情報共有は。

答 熊本市が導入しているシステムの広域連携について確認したところ、天草との連携は考えていないとの回答だった。天草の2市1町で結婚応援委託事業を実施しAI婚活システム導入も協議していく。

要望 AI婚活システムは、その人に合った結婚相手を見つけ出すのでシステムの導入は必要不可欠である。



マイナ保険証の運用に伴う課題、 高齢者の暮らしを守る住宅施策 の充実について

蓑田 庸子 (日本共産党)



【マイナ保険証の運用に伴う課題 について】

問 受診者にとってのメリットは何か。

答 ①本人同意の上、医師・薬剤師が過去に処方されたお薬等の情報を確認でき、より良い医療を受けられる。②高額療養費の限度額を超えた支払いが生じた場合、手続きなしで限度額を超える支払いが免除。③医療費の節約ができる。

問 国民健康保険におけるマイナ保険証の登録率と利用率は。

答 令和6年6月時点で、本市の登録率は66.2%、利用率は11.0%。

問 マイナ保険証と、マイナ保険証を持たない場合に発行される資格確認書の違いはあるのか。

答 違いはない。マイナ保険証の取得は、任意の制度のため、なくても資格確認書があれば受診できる。

【高齢者の暮らしを守る住宅施策の 充実について】

問 市営住宅入居希望者の待機者数と空き家数は。

答 市全体で待機世帯54世帯、空き家数123戸。入居を希望する団地等に空きがなく、待機者が発生している。

要望 公営住宅は高齢者世帯にとっての課題が多く見られる。新しい制度の活用も含め市民の声を生かしてほしい。



求められる地域のコミュニティに ついて

鶴戸 継啓 (天政会)



【自治公民館の在り方や存続に ついて】

問 自治会の課題は様々であり、今後どのように把握されていくのか。

答 各地域で開催される行政区長会や代表行政区長会などを通じて、状況の把握に努める。

【公共交通に求められるものについて】

問 国も自動運転バスの取組を始めているが、本市での導入の考えはないのか。

答 本市の地域公共交通計画においても、AIシステムや自動運転などの新しい技術を活用した施策の導入検討を事業の一つとして位置づけているため、自動運転バスの導入は、各種運行条件や他自治体の事例、導入に適した地域などを調査・研究したい。

【市内における道路維持管理について】

問 人手不足の影響が出ているため、機械化を進めてもらいたい。

答 最新の除草機械の利用促進も含め、健全な市道の維持管理に努める。



▲草刈り用アタッチメントを装着した重機

【今後の市政について】

問 市政運営と次期市長選を問う。

答 市政発展のための取組は、いまだ道半ばにあり、次期市長選への立候補を決意した。

一般質問

9月17日から19日までの3日間で行った一般質問では、13人の議員が質問に立ちました。

通告番号	質問者	質問事項	ページ
1	鶴戸 継啓	①求められる地域のコミュニティについて	P8
2	蓑田 庸子	①マイナ保険証の運用に伴う課題について ②高齢者の暮らしを守る住宅施策の充実	P9
3	浦本 力	①水産振興策の現状と今後の展開について ②本市の婚活支援事業の現状と今後の取組について	P9
4	五嶋 善彦	①均衡ある天草市の発展のための教育環境について	P10
5	柳田 光芳	①ふるさと納税の活用について ②公共施設におけるトイレ整備及び電気設備の整備について ③防犯灯整備について	P10
6	中尾 友二	①公立病院における人材確保対策について ②地域医療における医療DXの推進について ③本市の人材育成に係る取組について	P11
7	浜崎 義昭	①市民からの要望に対する市の対応について	P11
8	五通 俊作	①日本一の牛深雑節について ②道路異常情報通報システムについて ③天草市住宅リフォーム助成事業について ④PFAS(有機フッ素化合物)について	P12
9	吉田 修	①本市のシティプロモーション戦略について	P12
10	下田昇一郎	①南海トラフ地震発生時の本市に及ぼす影響と防災対策について	P13
11	浜崎 昭臣	①天草孤立の備えについて ②天草・南の玄関口牛深地域について	P13
12	竹本 亨	①主力産業としての観光業について	P14
13	松岡 寿	①本市のごみ関連施設の現状と今後の方針 ②雲仙天草国立公園指定70周年事業に関する取組について	P14